

教育委員会関係者181名を表彰

地方教育行政功労者表彰式、阿部文科大臣が祝辞

文部科学省は10月10日、令和6年度地方教育行政功労者表彰式を文科省3階講堂において開催した。同表彰は、地方行政においてその功労が特に顕著な教委の委員、教育長のために報いるとともに地方行政の発展に資するため表彰を行うもの。今年度は、都道府県・指定都市教委関係で35名、市町村教委関係で146名、計181名が表彰された。

表彰式では、阿部俊子文部科学大臣から表彰状が都道府県、指定都市、市、町、村それぞれ教委代表者へ授与された。

授与後には、阿部文科大臣が祝辞を述べ「皆様は地域の教育行政の中核として、学校

現場、保護者、地域住民の皆様とも連携等頂きながら、子どもたちの健やかな育成に努めて下さった。これまたでの取組に心から感謝申し上げます。子どもたちは地域、国の宝。一人ひとりの可能性を最大限に引き出し、我が国の将来を担う人材育成を推進するため、引き続き各地域において教育を支える皆様のお力を是非ともお貸し頂けるようお願い申し上げます」と受章者を激励した。また、受章者を代表して、元高知県教委の平田健一氏(昨年12月31日退任)が「社会は加速度的に変化しており、生成AIは急速に発展している。AIが様々な事柄をこなしてくれるようになるか



祝辞を述べる阿部文科大臣



阿部文科大臣<sup>㊤</sup>が受章者代表に表彰状を授与し、その後の、望月禎初中等教育局長、森孝之学習基盤審議官、日向信和初中局担当審議官、常盤木祐一初中局初等中等教育企画課長により受章者一人ひとりに表彰状が伝達された。



教育委員会関係者の功労を表彰(文科省3階講堂)



表彰状を伝達する日向初中局担当審議官<sup>㊤</sup>



表彰状を伝達する望月初中局長<sup>㊤</sup>



表彰状を伝達する常盤木初中教育企画課長<sup>㊤</sup>



表彰状を伝達する森学習基盤審議官<sup>㊤</sup>